

# 令和7年6月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

令和7年2月12日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社  
 コード番号 6061 URL <https://www.uni-green.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安部 豪  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 野呂 千佳子

TEL 072-649-2266

半期報告書提出予定日 令和7年2月12日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和7年6月期第2四半期(中間期)の連結業績(令和6年7月1日～令和6年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年6月期中間期	9,397	31.2	1,009	36.3	1,050	38.5	651	58.3
6年6月期中間期	7,162	11.5	740	20.7	758	19.6	411	33.6

(注) 包括利益 7年6月期中間期 602百万円 (14.0%) 6年6月期中間期 528百万円 (29.0%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
7年6月期中間期	140.00	
6年6月期中間期	87.46	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年6月期中間期	15,749	12,549	79.5
6年6月期	15,319	12,063	78.5

(参考) 自己資本 7年6月期中間期 12,523百万円 6年6月期 12,033百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年6月期		0.00		25.00	25.00
7年6月期		0.00			
7年6月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和7年6月期の連結業績予想(令和6年7月1日～令和7年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,612	22.3	2,700	13.8	2,745	9.4	1,782	8.9	383.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

7年6月期中間期	5,025,000 株	6年6月期	5,025,000 株
期末自己株式数	372,790 株	6年6月期	372,749 株
期中平均株式数(中間期)	4,652,224 株	6年6月期中間期	4,704,296 株

7年6月期中間期

372,790 株

6年6月期

372,749 株

7年6月期中間期

4,652,224 株

6年6月期中間期

4,704,296 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競争状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予測に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前年中間連結会計期間に係る各数値について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復が続いております。物価上昇の影響により若干の足踏みが見られるものの個人消費も持ち直し傾向となりました。一方、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、円安によるエネルギー資源や原材料価格の高騰などにより、個人消費の停滞が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、国内のレンタルグリーンの契約は計画通り推移したものの卸売事業、小売事業においては売上、営業利益ともに計画を下回り、第1四半期より引き続き、前期のM&Aにおけるのれん償却費の増加及び今後の事業に向けての人材の確保や賃金の上昇に伴い増加した人件費を補うまでに至りませんでした。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は9,397,823千円（前年同期比31.2%増）、営業利益は1,009,769千円（同36.3%増）、経常利益は1,050,071千円（同38.5%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は651,324千円（同58.3%増）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

各セグメントの経営成績の数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

#### [グリーン事業]

グリーン事業につきましては、レンタルグリーンの新規契約獲得が計画通り推移し増収増益となりましたが、前期のM&Aにおけるのれん償却費が増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は6,140,252千円（前年同期比16.4%増）、営業利益は993,343千円（同23.0%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは21.9%（前年同期21.1%）、関西エリアは27.3%（同23.3%）、海外エリアは△7.4%（同△5.1%）となりました。

#### [卸売事業]

卸売事業につきましては、植物及び植物関連商材の需要が一服し、売上が計画を下回り、人件費の増加を吸収しきれなかったため、増収減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は718,818千円（前年同期比4.6%増）、営業利益は41,034千円（同22.6%減）となりました。

#### [小売事業]

小売事業につきましては、連結子会社の増加により売上高は増加となりましたが、既存店舗におけるグリーン関連のコロナ禍による巣ごもり需要のゆるやかな低下が止まらず、燃料費、電気料等の資源・エネルギー価格上昇や人件費の増加の費用を吸収できず増収増益ではありますが、営業損失を減らすに留まりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は2,780,297千円（前年同期比97.7%増）、営業損失は53,671千円（前年同期は営業損失148,617千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は15,749,430千円となり、前連結会計年度末に比べて429,963千円の増加(2.8%増)となりました。

このうち流動資産は7,687,025千円となり、前連結会計年度末に比べて32,680千円の増加(0.4%増)となりました。これは主に現金及び預金が428,608千円減少し、受取手形及び売掛金が187,146千円増加し、有価証券が200,492千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は8,062,404千円となり、前連結会計年度末に比べて397,282千円の増加(5.2%増)となりました。これは主にのれんが91,293千円増加し、有形固定資産(その他)が326,137千円増加し、投資有価証券が273千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は3,200,368千円となり、前連結会計年度末に比べて55,609千円の減少(△1.7%)となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が3,420千円減少し、長期借入金が85,650千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は12,549,061千円となり、前連結会計年度末に比べて485,572千円の増加(4.0%増)となりました。これは主に、利益剰余金が535,018千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、令和6年8月14日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年6月30日)	当中間連結会計期間 (令和6年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,339,127	3,910,519
受取手形及び売掛金	2,083,669	2,270,815
有価証券	199,885	400,377
商品及び製品	719,159	764,830
原材料及び貯蔵品	12,913	10,465
その他	352,164	379,168
貸倒引当金	△52,575	△49,151
流動資産合計	7,654,344	7,687,025
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,202,373	1,202,373
その他	4,316,967	4,706,666
減価償却累計額	△2,628,679	△2,692,242
その他(純額)	1,688,288	2,014,423
有形固定資産合計	2,890,661	3,216,796
無形固定資産		
のれん	1,846,326	1,937,620
その他	377,785	365,717
無形固定資産合計	2,224,112	2,303,337
投資その他の資産		
投資有価証券	1,201,586	1,201,313
繰延税金資産	392,206	392,833
投資不動産	521,994	521,994
減価償却累計額	△163,784	△167,725
投資不動産(純額)	358,209	354,268
その他	599,252	594,750
貸倒引当金	△906	△895
投資その他の資産合計	2,550,348	2,542,270
固定資産合計	7,665,122	8,062,404
資産合計	15,319,466	15,749,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年6月30日)	当中間連結会計期間 (令和6年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	633,697	732,873
1年内返済予定の長期借入金	3,420	-
未払法人税等	506,419	451,011
リース債務	131,479	145,568
その他	930,554	911,596
流動負債合計	2,205,570	2,241,050
固定負債		
長期借入金	85,650	-
長期未払金	207,594	207,471
リース債務	263,350	251,757
退職給付に係る負債	244,742	258,941
資産除去債務	210,667	214,862
繰延税金負債	19,843	7,726
その他	18,558	18,558
固定負債合計	1,050,407	959,318
負債合計	3,255,978	3,200,368
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	12,211,250	12,746,269
自己株式	△606,966	△607,126
株主資本合計	11,899,543	12,434,401
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	133,509	89,321
その他の包括利益累計額合計	133,509	89,321
非支配株主持分	30,435	25,338
純資産合計	12,063,488	12,549,061
負債純資産合計	15,319,466	15,749,430

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年7月1日 至 令和5年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年7月1日 至 令和6年12月31日)
売上高	7,162,031	9,397,823
売上原価	2,861,379	3,614,665
売上総利益	4,300,652	5,783,157
販売費及び一般管理費	3,560,056	4,773,387
営業利益	740,595	1,009,769
営業外収益		
受取利息	8,463	11,903
投資不動産賃貸料	18,220	18,376
為替差益	-	3,945
補助金収入	-	11,698
その他	13,620	11,807
営業外収益合計	40,304	57,731
営業外費用		
支払利息	3,379	3,893
不動産賃貸原価	7,135	8,031
為替差損	8,355	-
その他	3,683	5,504
営業外費用合計	22,553	17,429
経常利益	758,346	1,050,071
税金等調整前中間純利益	758,346	1,050,071
法人税等	346,124	403,811
中間純利益	412,221	646,259
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	775	△5,064
親会社株主に帰属する中間純利益	411,446	651,324



## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年7月1日 至 令和5年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年7月1日 至 令和6年12月31日)
中間純利益	412,221	646,259
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	115,953	△44,188
その他の包括利益合計	115,953	△44,188
中間包括利益	528,175	602,071
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	526,367	607,168
非支配株主に係る中間包括利益	1,807	△5,096

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 令和5年7月1日 至 令和5年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和6年7月1日 至 令和6年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	758,346	1,050,071
減価償却費	143,657	181,240
のれん償却額	69,387	142,537
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,850	△3,108
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,705	15,232
受取利息及び受取配当金	△8,463	△11,903
支払利息	3,379	3,893
為替差損益(△は益)	7,079	△3,212
売上債権の増減額(△は増加)	△264,781	△136,669
棚卸資産の増減額(△は増加)	△21,294	13,579
仕入債務の増減額(△は減少)	14,962	88,173
未払消費税等の増減額(△は減少)	△51,305	△8,198
その他	△43,324	△15,760
小計	621,200	1,315,875
利息及び配当金の受取額	7,080	10,823
利息の支払額	△3,379	△3,893
法人税等の支払額	△340,718	△476,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	284,182	846,718
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△200,000
有形固定資産の取得による支出	△176,303	△260,209
無形固定資産の取得による支出	△46,362	△22,289
投資不動産の賃貸に係る支出	△4,092	△3,634
投資不動産の賃貸による収入	17,755	18,376
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△685,645	△508,883
事業譲受による支出	△451,772	—
その他	10,489	△1,467
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,535,932	△978,108
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	—	△89,070
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,501	—
リース債務の返済による支出	△12,262	△60,176
自己株式の取得による支出	—	△160
配当金の支払額	△108,297	△117,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,061	△266,828
現金及び現金同等物に係る換算差額	35,427	△30,419
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,340,383	△428,638
現金及び現金同等物の期首残高	5,060,035	4,122,961
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,719,651	3,694,322

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 令和5年7月1日 至 令和5年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	1,022,839	583,790	554,733	2,161,363	—	—	2,161,363	—	2,161,363
グリーンサービス	1,729,479	655,499	718,182	3,103,160	—	—	3,103,160	—	3,103,160
卸売	—	—	—	—	493,355	—	493,355	—	493,355
小売	—	—	—	—	—	1,404,151	1,404,151	—	1,404,151
顧客との契約から生 じる収益	2,752,318	1,239,289	1,272,915	5,264,523	493,355	1,404,151	7,162,031	—	7,162,031
外部顧客への売上高	2,752,318	1,239,289	1,272,915	5,264,523	493,355	1,404,151	7,162,031	—	7,162,031
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,497	2,959	—	8,457	193,817	2,482	204,758	△204,758	—
計	2,757,816	1,242,249	1,272,915	5,272,981	687,173	1,406,634	7,366,789	△204,758	7,162,031
セグメント利益 (△は損失)	582,694	289,695	△64,595	807,793	53,021	△148,671	712,143	28,452	740,595

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額28,452千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

小売事業において、Nicolai Bergmann株式会社の発行済株式のすべてを取得して子会社化したことに伴い、のれんが1,048,804千円増加しております。なお、当該のれんの金額は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

## Ⅱ 当中間連結会計期間（自 令和6年7月1日 至 令和6年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーン	1,137,671	613,221	754,809	2,505,702	—	—	2,505,702	—	2,505,702
グリーンサービス	2,081,311	832,313	711,036	3,624,661	—	—	3,624,661	—	3,624,661
卸売	—	—	—	—	489,802	—	489,802	—	489,802
小売	—	—	—	—	—	2,777,656	2,777,656	—	2,777,656
顧客との契約から生 じる収益	3,218,982	1,445,535	1,465,846	6,130,364	489,802	2,777,656	9,397,823	—	9,397,823
外部顧客への売上高	3,218,982	1,445,535	1,465,846	6,130,364	489,802	2,777,656	9,397,823	—	9,397,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,010	5,877	—	9,888	229,016	2,640	241,545	△241,545	—
計	3,222,993	1,451,412	1,465,846	6,140,252	718,818	2,780,297	9,639,368	△241,545	9,397,823
セグメント利益 (△は損失)	705,964	396,517	△109,137	993,343	41,034	△53,617	980,760	29,008	1,009,769

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額29,008千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

グリーン事業において、Plantscape, Inc. の発行済株式のすべてを取得して子会社化したことに伴い、のれんが236,910千円増加しております。なお、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。